

ため池ハザードマップ

小塚2ため池、小塚3ため池

このマップは、晴天時の地震により、ため池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、上流側にある小塚3ため池が決壊し氾濫流が流れ込み、下流にある小塚2ため池が連鎖的に決壊し、全ての貯水量が流出する状況を想定しています。



もし、ため池が決壊したら…

- ・大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- ・建物や車は押し流されます。
- ・道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。

いざというときの緊急連絡先

消防	火事・救助・救急	119 (局番なし)
警察	事件・事故の通報	110 (局番なし)
熊本市役所		096-328-2111
熊本市役所 北区役所		096-272-1111
熊本市 北消防署		096-327-0119
熊本北合志警察署		096-341-0110
九州電力 熊本西営業所		0120-986-603
NTT 西日本 (電話の故障)		113 (局番なし)
ガス	※販売店の電話番号を記入してください。	
自治会長		
消防団		

いざという時の連絡手段

- 災害時の安否確認
災害時には、電話やインターネットを利用して被災地にいる方の安否確認を行うことができます。
電話からは 災害用伝言ダイヤル 171 (局番なし)
パソコン・スマートフォン・携帯電話からは web171
<https://www.web171.jp>

携帯電話などに事前登録しておけば、外出先でも防災情報を受け取れます

●熊本市災害情報メール

<https://service.sugumail.com/kumamoto/>

登録無料

熊本市の緊急防災情報
(避難勧告) など



●熊本県防災情報メールサービス

<https://www.anshin.pref.kumamoto.jp/>

登録無料

県内の防災情報、最新の
気象情報、避難情報 など



●ため池決壊について知ろう

ため池決壊の原因 (地震と大雨)

地震



2016年(平成28年)熊本地震では、県内の多くのため池が被害(堤体の亀裂・破堤・堤体沈下・導水路崩落等)を受けました。

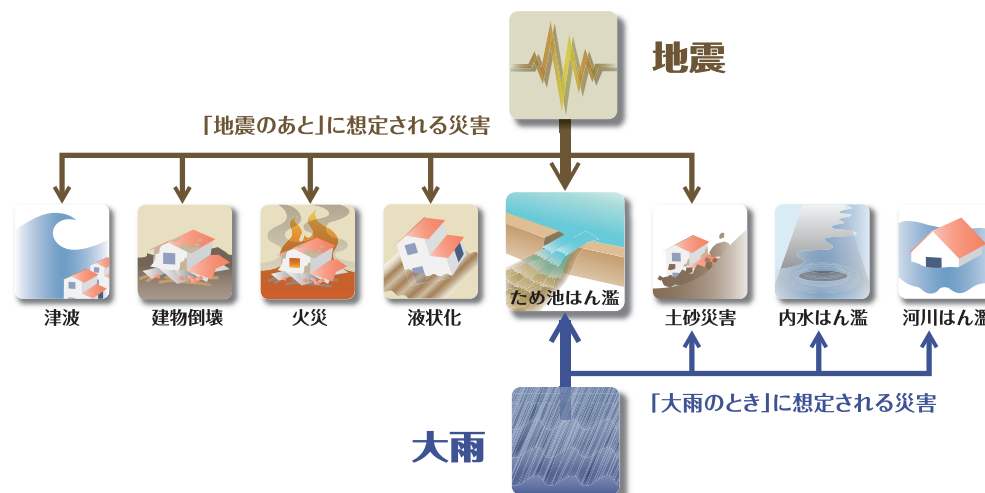
大雨



近年、短時間に激しく降る大雨(ゲリラ豪雨)が日本各地で増加しています。台風や梅雨時期に雨が降り続くと、ため池の水位が上昇し、ため池決壊のおそれがあります。

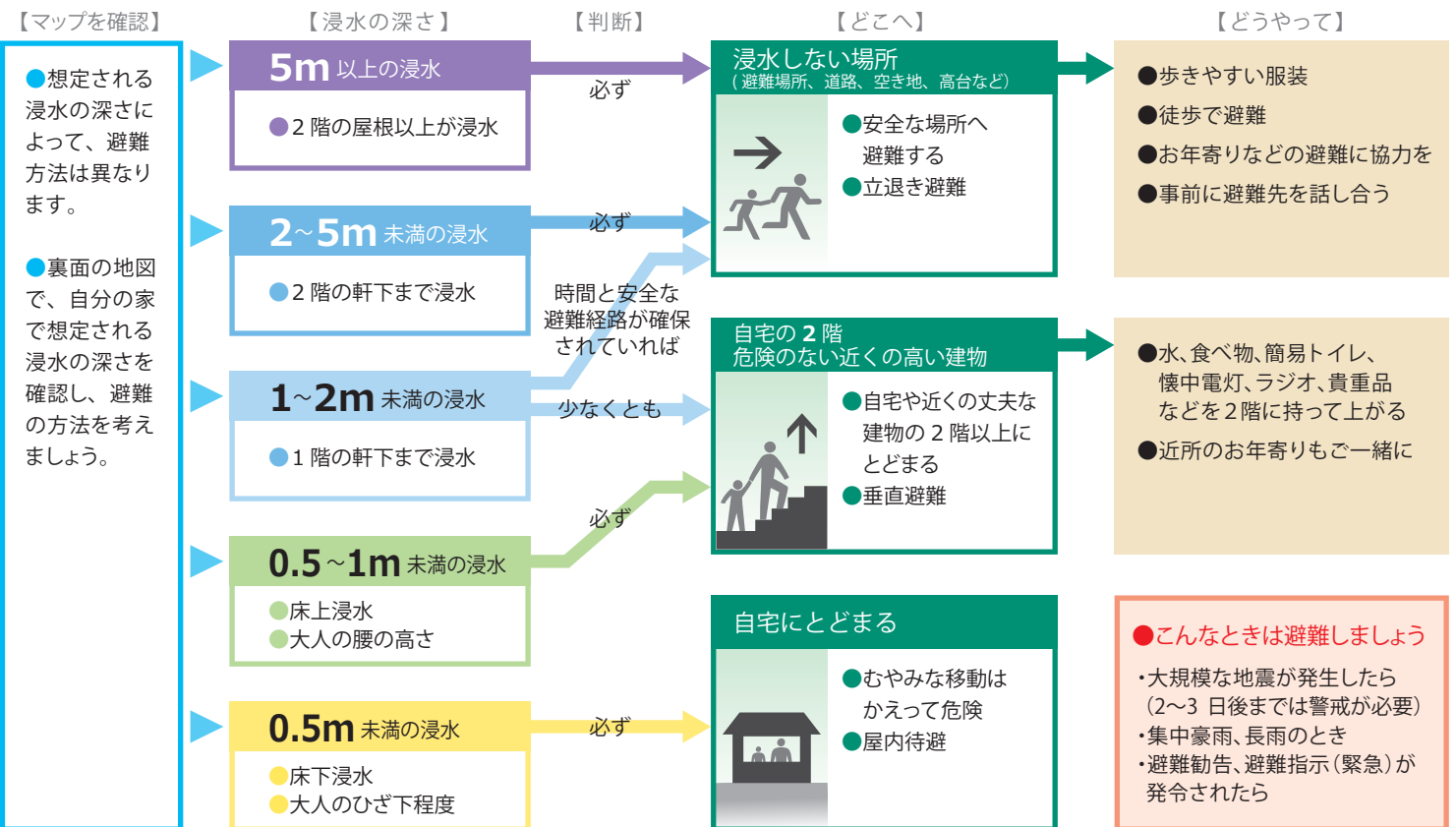
ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。ため池決壊と同時に注意が必要です。



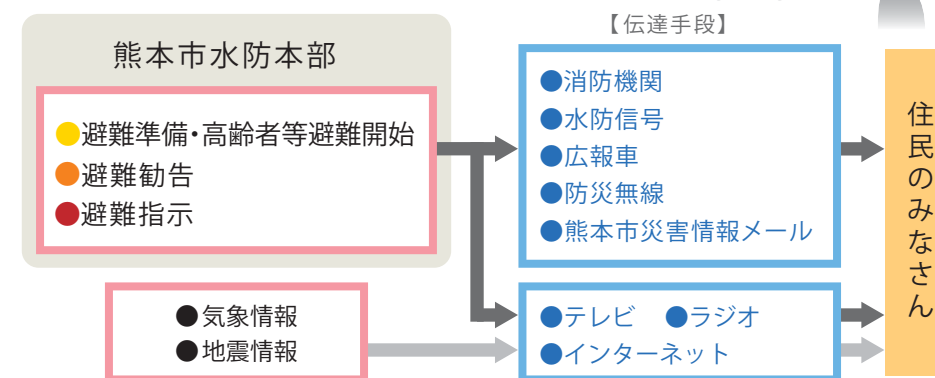
●状況に応じた避難をしよう

ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ



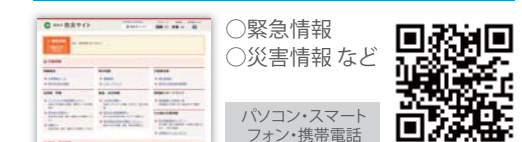
●正確な情報を入手しよう

避難情報や気象情報の伝達経路



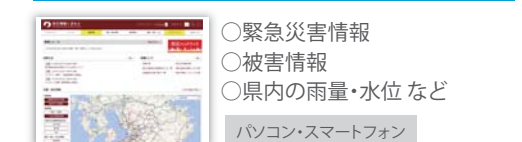
インターネットによる最新情報の入手先

●熊本市 防災サイト



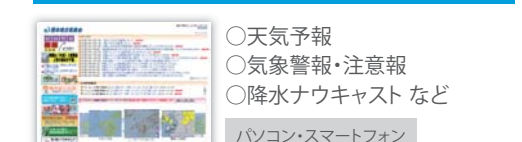
<http://www.city.kumamoto.jp/bousai/default.aspx>

●防災情報くまもと



<https://portal.bousai.pref.kumamoto.jp/>

●気象庁(熊本地方気象台)



<http://www.jma-net.go.jp/kumamoto/>

避難情報の種類	みなさんのとるべき行動
●避難準備・高齢者等避難開始	●避難に向けた準備を開始してください。 ●高齢者や障がい者など、避難に時間のかかる方は、避難を開始してください。
●避難勧告	●身の安全を確保し、家族や近所で助け合いながら、あわてず、すみやかに避難してください。
●避難指示(緊急)	●すぐに避難してください。 ●既に危険が差し迫って避難が困難な場合は、自宅の2階や近くの高い建物へ避難してください。